

～ 豊かな人生、それは、学び続けること～

三鷹の^{期間限定}ものづくり学校

アトレヴィ三鷹 改札外4階

講座：C-004 ものづくり独立・起業塾（全7回）

「もし、自分の好きなモノづくりや開発の仕事で独立できたなら・・・」と考えたことはありませんか？しかし、現実の家庭生活や、抱えているローンなどを考えると、「そんな冒険は・・・」とあきらめてしまうことも多いでしょう。

その理由は、実のところ、「本気で（独立・起業を）考えたことが無い」からではないでしょうか？

この機会に、「実際に、ものづくりで独立・起業する」という前提で、本気で考えてみませんか。その結果、実行に移すもよし、やはり、現在の状態をより良きくしていくほうが良いという結論もよし、いずれにしても、後で後悔しないために、とことん、学んでみてはいかがでしょうか。

本講座は、現実的な「ものづくりで独立・起業」について、多くの経験や必要な知識をお示しし、将来の夢の実現へ一歩近づくための方法を考える、WOODBBOX INC.（東京檜）が総力を挙げ取り組む講座です。

■ 対象

- ・実際に、独立、起業を目指している方
- ・決心はできていないが、本当のところを学んでみたい方
- ・現状の生活を続けていくことに、妥当性を見出したい方
- ・定年退職するときに、後悔したくない方
- ・資産である「ものづくりのチカラ」を生かしプロとして稼ぎたいと本気で考えている方
- ・株式会社ウッドボックスのビジネスパートナーとして、業務委託協業ができる方

■ 定員

6名（参加者4名以上で開催）

(C) WOODBBOX INC.



TEL：0554-56-7481 HP：wooby-s.com

© 商品開発・販売元 株式会社ウッドボックス [東京檜]

〒401-0013 山梨県大月市大月2-13-7

講座：C-004 ものづくり独立・起業塾（全7回）

- 受講料 100,000 円（税込）

- 開催日時
第1回：2018年11月7日（水）18:00～20:00
第2回：2018年11月14日（水）18:00～20:00
第3回：2018年11月21日（水）18:00～20:00
第4回：2018年11月28日（水）18:00～20:00
第5回：2018年12月5日（水）18:00～20:00
第6回：2018年12月12日（水）18:00～20:00
第7回：2018年12月19日（水）18:00～20:00

■ 講座内容 **第1回 オリエンテーション**

一口に「独立・起業」と言ってもその形態はさまざまです。また、いわゆる、「プチ起業」であるとか、「副業」といった形もあることでしょう。あるいは、本格的に株式会社を設立して・・ということもあるかもしれません。しかし、どのような形であれ、「自分の作ったモノをお客様に提供し、利益を目指す」という、基本的な形は同じことです。

オリエンテーションでは、そういった、さまざまな形態を考慮しつつも、大好きな「ものづくり」というキーワードを大切に、かつ、適切な利益を確保し、さらに、「楽しく仕事する」ために、今、やっておかなければならないことは何か、を学んでいきます。

- 1.1 講座の目的とスケジュールの確認
- 1.2 講座の進め方について
- 1.3 「プロフェッショナルノート」について
- 1.4 受講生自己紹介

[持ち物] 筆記具、電卓

第2回 マインド編 -独立への決意-

独立・起業する、ということは、自業主、あるいは、社長になるということです。いままでの被用者という立場から、まったく異なった立場になります。このためには、メンタル面での大きな改革、パラダイムシフトが必要となってきます。また、そのための理由付け、すなわち、モチベーションが重要となってきます。「自分は、いったい、何のために・・・」ということに、自分なりの答えを出しておく必要があります。この答えが、これからの行動の基礎力になっていくのです。

この答えを出していくために、どんなことを考え、何をしていかなければならないかを、具体的に書き出した、「決意書」の作り方を実例をもとに見ていきます。

(C) WOODBOX INC.

- 2.1 「起業」とは？その実態は？
- 2.2 ものづくりする人の特質
- 2.4 成功する理由と失敗する理由
- 2.5 誰が、何をを目指すのか？
- 2.6 応援と批判と嫉妬
- 2.7 被用者から経営者へのパラダイムシフト
- 2.8 金融と経理への不安
- 2.9 お金を稼ぐこと、使うこと
- 2.10 好きなことで稼ぐための自己分析
- 2.11 あなたの強みを売りにする、「プロフェッショナル天秤」
- 2.12 「決意書」の作成

[持ち物] 筆記具、電卓

第4回 手続き編 —各種法律と行政への届け出—

事業を興す上で、各種法律にも無関心ではられません。会社設立の方法や、青色申告の知識、また、会社法や税法については、その概略だけでも知っておくことが、大きな助けとなっていきます。

また、税金の基本的な知識も重要です。個人事業主の場合は、所得税、法人（会社）の場合は法人税、住民税、事業税、消費税についてもその基本的仕組みを知っておいて損はありません。

さらに、事業主となるということは、自分自身や社員の所得税の源泉徴収といった仕事も発生してきます。国民年金、厚生年金といった、社会保険への加入義務もあります。大好きなものづくりで食べていくためには、こういった、各種法律や手続きと無関係ではられません。

- 4.1 会社法、所得税法、法人税法の概要
- 4.2 事業開始のための手続き
- 4.3 事業所はどうする？
- 4.5 資金調達
- 4.6 商流と物流
- 4.7 宣伝広告、営業について
- 4.8 雇用・共同経営
- 4.9 キャッシュフロー表の確認
- 4.10 破綻しないために

[持ち物] 筆記具、電卓

第5回 実務編 – 第1期目には何が起こるかー

ものづくりで事業を始めました。事業主であり、社長であり、毎日が初めての経験のことばかりです。自分の作品を作ること以外に、さまざまな「雑用」が発生してきます。営業はどうする？仕入れはどうする？お金の管理は？そし忘れてはならない、日々の「記帳」、「複式簿記って？」。

また、いままで、関係のなかった、商工会や法人会やら、いろいろな人が訪ねてきます。さらに、市役所や税務署、ハローワークからの問い合わせ、等々、目の回るような忙しさです。

こういったことも、あらかじめわかっていたら、それなりの準備や対応が可能です。独立・起業の初年度に、どんなことが送るか見てみましょう。

- 5.1 事業開始
- 5.2 日々の経理はどうする？
- 5.3 仕入れと在庫
- 5.4 営業活動
- 5.5 地域活動、行政とのかかわり
- 5.6 見積、受注、売上から回収まで
- 5.7 会社のお金と個人のお金
- 5.8 銀行との付き合い方

[持ち物] 筆記具、電卓

第6回 決算と経理・税務 – 「決算書」を作るということー

法人の場合は、決算という大きな仕事が発生します。個人事業の場合でも、確定申告が必要です。決算書が読める、だけでは十分ではありません。自分で決算書を作らなければならないのです。昔、勉強した、「原価償却」とか、「貸借対照表」とか、「損益計算書」なんていう言葉が頭の中で渦巻いていきます。

今度は現実に自分で考えていかなければなりません。もちろん、具体的な作業は、会計事務所等にお任せすることは可能です。しかし、このタイミングは、自分の会社や、事業の成果、方向性について改めて考え、戦略を練る機会でもあるのです。

- 6.1 「決算」とは？
- 6.2 「減価償却」の意味と目的
- 6.3 「決算」から「確定申告」、「納税」まで
- 6.4 「会社経理」と「税務」の違い
- 6.5 「消費税」と「中間納税」
- 6.7 税務署との付き合い方

[持ち物] 筆記具、電卓

第7回 プレゼンテーション –夢の実現に向けて–

夢を語ってみましょう。自分の思いを人にプレゼンテーションするというのは、事業主としてとても重要なスキルです。仕事を受注するときも、金融機関に融資を申し込むときも、最後は、人と人の関係で決まっていくのが現実です。特別な話法とかは重要ではありません。自分自身の思いの深さが重要です。それを、相手が理解できる言葉にすることが必要なのです。自分の思いを伝えるということは、相手を正しく理解するということでもあります。

この講座では、希望者には、夢を語っていただきます。また、参加者全員でそれを聞いていきます。批判や、反論は一切不要、百の話しの中から、一つのポジティブを探していきます。終了後、懇親会（自由参加）を開催します。

- 7.1 「私の独立・起業」プレゼンテーション
- 7.2 「プロフェッショナルノート」の完成と始まり
- 7.3 懇親会（自由参加）・打ち上げ

[持ち物] 筆記具、電卓

※状況に応じて、内容は変わることがあります。

